

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	1050	民間等受託発掘調査経費	会計	01	一般会計
基本施策	36	歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	款	10	教育費
			項	05	社会教育費
			目	02	文化財保護費
担当部課名		教育委員会 生涯学習課 文化財室	細目	103	文化財調査事業
作成者氏名	中川 秀也	連絡先 22-9681	細々目	01	民間等受託発掘調査経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を) 民間及び公共が実施する開発行為により破壊される埋蔵文化財	成果(どうなるのか) 事前に発掘調査し、その概要を報告書にまとめ、記録保存を図ることにより、その遺跡の詳細を後世に伝える。					
本年度事業内容	平成17年度主要地方道松阪青山線地方特定道路整備事業に係る沢代遺跡埋蔵文化財発掘調査						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	文化財保護法

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	1	1	1
	人件費合計(A)	7,200	7,200	7,200
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,783	12,800	12,800
	委託料	1,066	1,864	1,864
	印刷製本費	610	1,000	1,000
	その他	107	9,936	9,936
合計(A+B)		8,983	20,000	20,000
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担	1,783	12,800	12,800
一般財源	7,200	7,200	7,200	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
報告書作成件数	件	1	1	1			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
報告書の刊行	期限内に発掘調査を実施し、発掘調査報告書を作成する。 実施/計画	件	1 目標 (1)	1	1
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

受託に応じ、発掘調査・報告書を適切に実施してきている。

評価	必要性	4	現状維持 受託要請が発生すれば適切に調査していく。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		